

## 議 事 録

|        |  |
|--------|--|
| 会議の名称  | 令和元年度 第2回 富士見市男女共同参画社会確立協議会  |
| 開催日時   | 令和元年8月19日（月） 9:50 ～ 12:00  |
| 開催場所   | 市長公室   |
| 出席者    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩田広美会長、吉川幸子副会長</li> <li>猪俣由美子委員、藁谷浩一委員、阿部境子委員、奥住幸江委員</li> <li>川井桂子委員、鈴山美佐江委員、松田えつこ委員、大澤啓矢委員</li> <li>辻口幸恵委員、清水昌人委員</li> <li>・黒須さち子専門員</li> </ul> |
|        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局 人権・市民相談課 大堀課長、豊田主査</li> </ul>  |
| 欠席者    | ・なし  |
| 会議次第   | <p>議 事</p> <p>(1) 平成30年度年次報告書について</p>  |
| 資 料    | (資料1) 平成30年度富士見市男女共同参画プラン（第3次中間見直し版）実施状況、評価指標進捗状況  |
| 公開・非公開 | 公開（傍聴者 0人）   |

### あいさつ

- ・人権・市民相談課長
- ・会長
- ・星野市長

**諮問書交付** 市長から会長へ男女共同参画プラン（第4次）策定にかかる諮問書を交付（市長、交付後退席）

## 議事

### (1) 平成30年度年次報告書について

事務局…資料は、本年4月、関係各課に推進項目の進捗状況の取り組みの作成を依頼し、5月、男女共同参画推進庁内会議でまとめた内容である。

(主な項目について説明)

議長…毎年10月の公表に向けて年次報告書の審議をこの確立協議会で行っている。第3次プランに基づく平成30年度の各課の進捗状況について、意見・要望・確認や質疑応答を行う。推進項目が多岐に渡るため、分けて行う。まずはNo.1～12について。

委員…各事業の取り組みについて、去年も同様だが、目的ではなく内容を記入すること。  
事務局…了承。

委員…No.5 図書展示について、本来、常設展示が望ましいが、それが難しければ6月の男女共同参画週間だけでなく11月のDV週間でも行ってほしい。

事務局…DV週間についても展示を行っているが、記載がなかったので、追記する。

委員…市民ホールのモニター（コミュニティビジョン）について、啓発の場としてもっと活用するとよいのでは。市民の目に留まるように内容もわかりやすく。

事務局…文字数やページの制約があって難しい面があるが、秘書広報課と相談する。

委員…No.11について、取り組み内容部分が斜線になっている。仮に実施や該当がなくても、その旨及び反省点等の記載を。

事務局…了承。生涯学習課では、人権教育推進協議会関連の会議・イベントであり、主に平日の開催。参加者もPTAの方など保育を対象としていないので、平成30年度は行っていないのが現状。今後多数の市民を集客する主に土日のイベント開催時には保育を実施していきたいとのこと。

事務局…No.4の人権・市民相談課の今後の課題欄「～啓発に努めていく。」に訂正を、No.5の人権・市民相談課の今後の課題欄「～提供していく。」に訂正させて頂く。

議長…次にNo.13～40まで。

委員…人材バンク登録者について男女共同参画について学ぶ機会を作ってほしい。またプランにもあるように、立案・決定に関わる人材も登録される必要があるのでは。

委員…人材バンクの主な趣旨は、高齢者になっても寝たきりやひきこもりにならず、光り輝くためのものと聞いていた。フラダンスや歌などの芸能が多く、利用者にはもっと若い人が良い、と言われてしまう。人材バンクにも男女共同参画プランの役割があるとは知らなかった。

委員…高齢者だけでなく、すべての行事に男女共同参画の視点を基盤に置きたいので、人材バンクでもオリエンテーションや研修制度を取り入れるなど検討されたい。

事務局…男女共同参画の人材を育成するためのセミナー等は今後検討していく。

委員…No.17、18について、学校や国際交流等の場では男女共同参画の視点はどのように配慮されているか。

委員…学校にはすでに多くの外国籍の子どもがいる。子どもたちは全く意識せず、仲間として自然に関わっている。AET についても外国籍の大人として違和感なく受け入れ、いろいろな考え方を吸収しており、当たり前を受け止められる土台ができています。

議長…小さい時の経験は重要である。大人が環境づくりを。

委員…No.25～26の「ワークライフバランスに関するセミナー」（産業振興課）について、参加者が少ないが定員や対象は。

事務局…募集定員20名とのことだが、年によって参加人数は上下してしまう。対象は仕事と育児・介護との両立なので広いが、参加者は一度退職して再就職を考える女性が主である。

専門員…働きづらさや生きづらさを抱えている女性向けであれば、あえて定員を少なくすることもある。

委員…とても良いテーマである。継続的に行い、多くの方に参加いただけるとよい。

委員…No.29について、事業者と市民と一緒に啓発しているとのことだが、ぜひ事業者のみへの啓発も行ってほしい。

専門員…お茶出しについては今でも女性、できれば若い女性の方が良いと思う多くの人々がいる。事業者の意識だけでなく、一人ひとりの意識を変えていく必要がある。かつて自分も当たり前のようにお茶出しをしていた。同期の男性がお茶出しをすることはなかった。

委員…お茶出しも、仕事のひとつであるから、女性だけ行うというのはおかしい。事業者にも、切り口を変えて啓発したいものである。

専門員…お茶出しは昔から女性。いち早くカップやミルクの有無を覚える人が、できる女性と見なされる。

議長…差別なく、働きやすい職場にしたいものである。

事務局…この施策は産業振興課と人権・市民相談課とリンクしているので、ともに行っていく。

委員…No.38について、男性職員の育児休暇について、取得日数は。

事務局…①妻が出産する場合の休暇は、対象者10名のうち4名が2日、1名が1日。

②育児参加休暇は、対象者10名のうち6名が5日、1名が4日、1名が4日、1名が2日。

③育児休業は対象者10名のうち1名が3週間半取得。

議長…平成29年度まで育児休業取得者はゼロだったのが1名現れたのは進歩である。

議長…No.41～61までについて。

委員…待機児童は増えているのか。10月から幼児教育無償化となるため、保育の需要は増えるだろう。

事務局…新定義により、平成29年は66人であったが、平成30年度の公表については9月議会となる。

委員…No.43、保育士不足については解消しているのか。

事務局…ネット等でも募集しているが、なかなか応募が少なく苦慮している。

委員…道路治水課は道路の整備をしているが、計画立案から行っているのか。

事務局…地域の要望があった所を整備しているに留まっている。

専門員…男性が多い職場と推察するので、視点を正しく持てているかどうか。車椅子やベビーカーが通りやすいようにとか、視覚障がい者は段差がないと却ってわかりにくい等、考慮しているかなどの視点が大事である。

事務局…No.56 まちづくり推進課の取り組み欄「・子ども～」に訂正させて頂く。

議長…No.63、性的マイノリティ（LGBT）について、児童生徒への啓発はどのように行っているのか。

委員…保健体育や道徳の授業で行っている。保健体育では、体のつくりや、心と体のバランスがとれないことについて等も扱っている。トイレの表示もすべての学校ではないが、いわゆる男子は青、女子はピンクといった区分けは止めて、緑とオレンジ、のようにしている。男だから、女だからという指導は一切していない。LGBTについて、教員が理解しても保護者が理解できない場合もある。小学校の段階では、本人の自覚はまだないことが多い。平成30年度から月1回カウンセラーが配置され、面談で子どもも親も相談ができるようになり、保護者からの相談も増えてきている。LGBTは7%程度いると言われ、学校もかなり意識してきている。

委員…具体的に取組まれていることが分かって良かった。担当課の報告のみではわからなかった。

専門員…せっかく世間の理解が進んできているのに、テレビでは（LGBTを揶揄するような）おかしい表現がたくさんある。親が子どもと一緒に見ていれば、「あれは（おかしい）ね」と説明ができるのだが、子どもだけだとそのまま受けとってしまう。

議長…まずはトイレの表示等、わかりやすく目にするものを大事にしたい。

専門員…防災会議について、平成29年度は委員が1人だったのが30年度は2人になった。

事務局…2名といっても、1名は確立協議会から、もう1名は学校関係のあて職である。

専門員…1名から2名になって、意見が言いやすくなったか。

委員…どうしても、インフラ整備の話が多いため、意見する機会は少ない。

委員…水谷のどこかの町会では会長か副会長が女性で、防災訓練もよく行っている。

専門員…防災マニュアルは全市町村、男女共同参画の視点が盛り込まれた。たくさんの項目が書かれている。朝霞市では女性だけの防災会議が開かれているので、参考にするとよい。

委員…No.92、男女共同参画の拠点づくりを。建物が難しければ、施設の一角だけでも。

委員…ネックになっているのは、財政面なのか人事面なのか。

専門員…建物を新たに作るのは時代にそぐわない。図書・情報コーナーがあって、人の配置はない、という市町村は結構ある。

事務局…場所や方法は引き続き探してみる。

専門員…こういった問題は市民が動くことが必要。ロビー活動や陳情を行う等、行政に訴えていくこと。市民の訴えがあれば、法律も整っているし、女性の施策については反対もしにくい。

専門員…センターがあるのは63市町村のうち21市町村。講演会やセミナーを行う度、講師の著書をリストにして所蔵している。With You さいたまのライブラリーから市の図書館へ貸出、返却もできるようになっているので、ぜひ活用を。

専門員…No.91の講演会タイトルについて、北野家の「訓え」という表現がどうしても気になる。北野氏は人も集まるし話も良いが、このテーマではやはり昔の家制度がイメージされ、男女共同参画の講演テーマとしては望ましくない。今後企画する際には、話すテーマなどよく考えていったほうが良いのではないかと考えている。

委員…推進会議にて企画したものであるが、今後は気を付けていきたいと考えている。

議長…以上、本日予定した議事（1）についての意見交換は終了でよいか。

委員…了承。

議長…本日の議事は終了とする。平成30年度の進捗については再度修正・取りまとめを行い、10月の公表に向けて事務局の方で作業をお願いする。

事務局…了承。

## その他

事務局…令和元年8月31日（土）の森永卓郎氏の講演会にまだ空きがある。引き続き周知をお願いしたい。

また、7月実施の男女共同参画市民意識調査について、回収率は45.4%となった。委員の皆様のご協力に感謝する。

また、次回の確立協議会にてLGBT当事者の方からお話いただく予定だが、要望があるか。

会長…ご自身の体験談をお話いただくのが良いと思う。

事務局…了承。前半LGBTの方のお話の後、議事として男女共同参画市民意識調査結果についての意見交換、質疑等を行う予定。

事務局…次回会議の日程の候補は10月17日（木）、24日（木）、28日（月）、29日（火）のいずれかで設定する。会議室等調整し、改めてご連絡する。

## 閉 会

終了時間 12:00